

令和2年6月23日（火）

豊橋市

国土交通省中部地方整備局

名古屋国道事務所

道の駅「とよはし」が全建賞（道路部門）を受賞しました ～『サイクリストの拠点づくり』『地域防災の拠点づくり』が評価～

1. 概要

豊橋市と名古屋国道事務所で連携して整備し、昨年5月に開駅した道の駅「とよはし」が（一社）全日本建設技術協会から全建賞（道路部門）を受賞しました。

尚、豊橋市では、過去に6事業について、建築部門や都市部門での受賞歴があり、今回は2年ぶりに受賞、道路部門としては初めて受賞しました。

【事業概要・受賞理由】

- ・サイクルピット、電動アシスト自転車の貸し出しなどサイクリストの拠点づくりに貢献
- ・地域防災拠点として位置付け、太陽光パネルによる非常用電源等を整備するとともに、防災イベントの開催により防災気運の向上に貢献

※ 全建賞は、国、都道府県、市町村、機構・公社等の機関において実施された事業又は施策について良質な、社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進することを目的に創設されたものです。

令和元年度は、303事業の応募のなか本市の事業を含む79事業が受賞しました。

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、豊橋市政記者会

3. 問い合わせ先

○豊橋市 建設部 道路建設課

主幹 伊藤 豊 専門員 山本 昌弘

TEL:0532-51-2531 FAX:0532-56-5516

○国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所

副所長 保庭 正人 事業対策官 岩田 成人

TEL:052-853-7327 FAX:052-853-7324

○全建賞とは

全建賞は、一般社団法人 全日本建設技術協会において表彰されるもので、国、都道府県、市町村、機構・公社等の機関において実施された事業又は施策について、部門(道路・河川・都市・住宅・建築・港湾・漁港漁場・鉄道)ごとに分かれて、国土交通省の各専門の予備審査を経て、大学や民間の学識者を中心とした審査委員により、延べ2か月間に及ぶ審査を経て選考が行われます。本表彰は昭和 28 年に創設され 67 年の歴史と伝統を持った賞です。

○豊橋市の受賞歴

昭和 57 年度 豊橋市身体障害者総合福祉会館建設事業(建築部門)
 平成 15 年度 豊橋市総合福祉センター「あいトピア」建設事業(建築部門)
 平成 19 年度 豊橋市資源化センター余熱利用施設整備・運営事業(建築部門)
 平成 20 年度 こども未来館整備事業(建築部門)
 平成 21 年度 豊橋市保健所・保健センター及びこども発達センター等整備事業(建築部門)
 平成 29 年度 豊橋市バイオマス資源利活用施設整備・運営事業(都市部門)
 令和元年度 道の駅「とよはし」(道路部門) 【今回受賞】

道の駅「とよはし」



レッド ゴブリンズ

写真提供: 豊橋市ドローン飛行隊『RED GOBLINS』

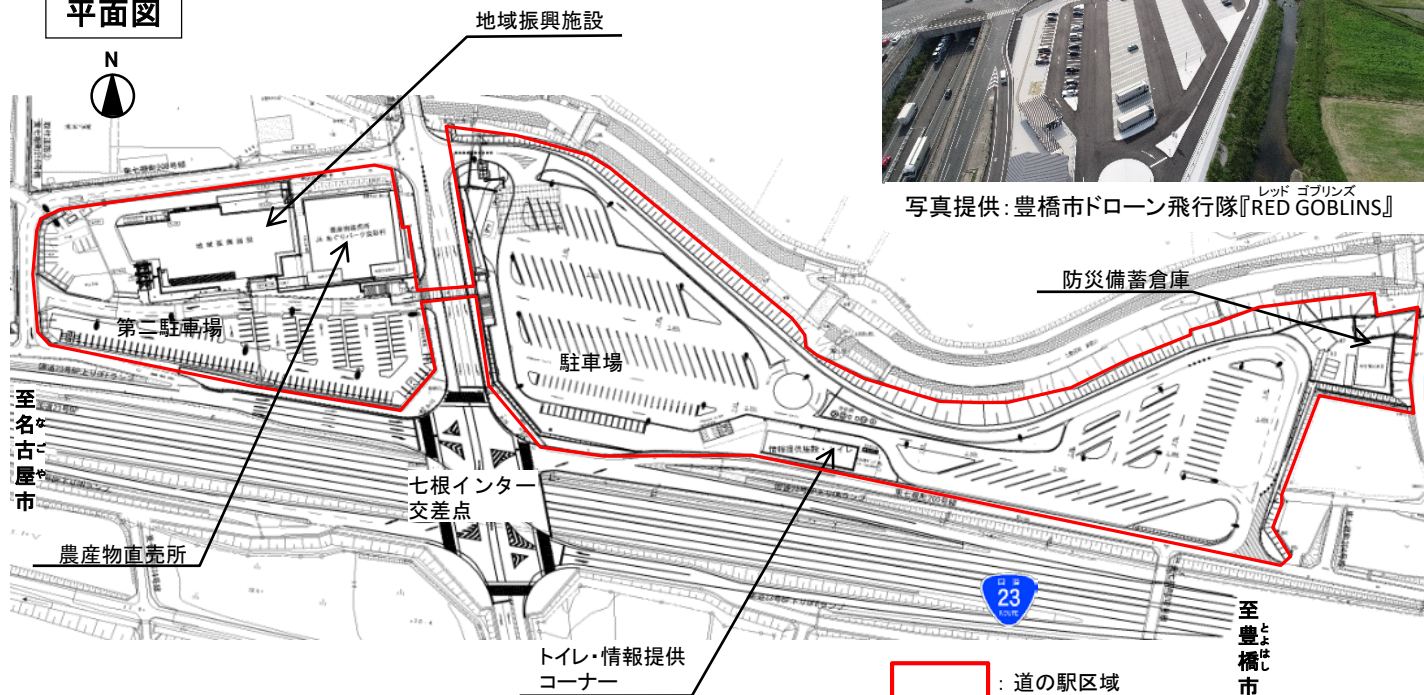
道の駅「とよはし」の概要

道の駅「とよはし」全体写真



写真提供：豊橋市ドローン飛行隊『RED GOBLINS』

平面図



◆路線名：一般国道23号

◆所在地：愛知県豊橋市東七根町字一の沢113番地2

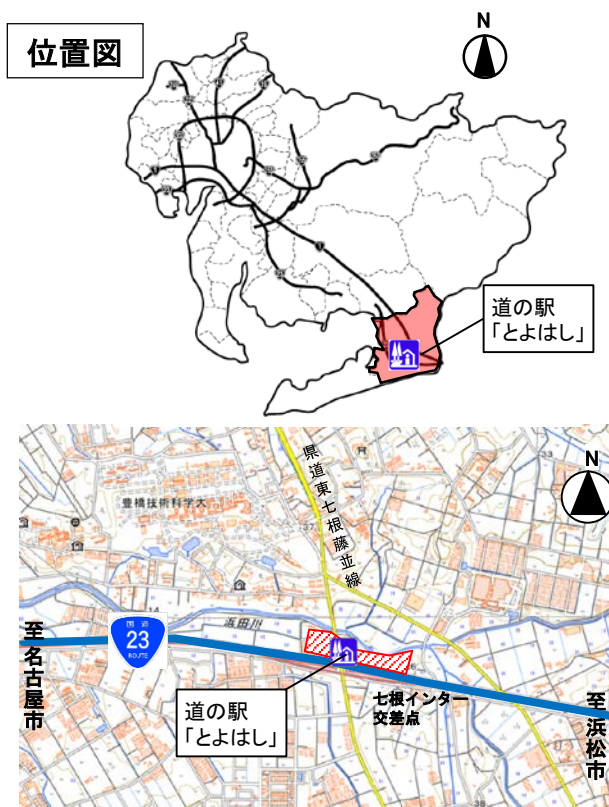
◆面積および施設等

- ・全体面積：約37,800㎡
(西側：約11,500㎡ 東側：約26,300㎡)
- ・駐車場：258台(24時間使用可能)
(大型車用：82台 小型車用：170台 身障者用：6台)
- ・道路情報・観光情報提供コーナー、休憩コーナー、物販店舗、飲食施設、農産物直売所、プロジェクト室、防災備蓄倉庫、EV充電器2器、サイクルラック

◆特徴

- ・震災等に備えるため、「豊橋市地域防災計画」に位置づけ、防災活動拠点とする。
- ・安全、安心、新鮮な地元農産物を販売する農産物直売所に隣接する形で、その農産物を使った料理を提供する飲食施設を設けるとともに、農家や地元企業等が連携する『6次産業化支援事業』を展開し、地産地消と食農教育の拠点とする。
- ・周辺の地域や施設を公共交通で接続し、高齢者の買物や食事等の非常支援や情報交換等を行う交流の拠点とする。

位置図



【サイクリストの拠点づくり】

- 駐輪スタンドがついていないスポーツ自転車対応のサイクルラックの設置
- 空気入れ、工具の貸出
- 愛知県の「道の駅」では初となる『E-BIKE(イーバイク)』のレンタル



▲サイクルラック



▲E-BIKE のレンタル

【地域防災の拠点づくり】

- 防災施設(太陽光パネルによる非常用電源、防災備蓄倉庫、防災トイレ等)を整備
- 道路利用者の一時退避場所、応援部隊や救援物資の受け入れ拠点として整備
- 防災啓発に関するイベントの開催(「はたらく車」の展示、消防音楽隊による演奏等)



▲太陽光パネルによる非常用電源

写真提供: 豊橋市ドローン飛行隊『レッドゴブリンズ』



▲防災訓練の様子